

子ども霞が関見学デー（農林水産省）の 豆類の展示等の取り組み状況について

平成28年7月27、28日の両日に恒例の子ども霞が関見学デーが開催されました。今年は、「国際マメ年」にちなんでイベント名を「世界中のマメ大集合！」とし、世界のマメの展示「触ってみよう！ 豆クイズに挑戦」（20種類の豆の実物標本プレゼント〔数量限定〕）を主な内容とした企画となっていました。

世界のマメの展示では、容器に入った小豆、金時豆、ひよこ豆、レンズ豆等の乾燥豆に直接触れて色、形、大きさ等の違いを体験してもらう企画でしたが、特に子供たちは豆の特徴の違いに興味を持ち、楽しげに豆と接していました。

また、豆クイズでは、展示パネルや資料を見て回答すると、子供たちには、先着で内外の主な20種類の「豆の実物標本」が、引率の父兄には、きなこが提供されました。

その他、「国際マメ年」2016年のポスターや豆の優れた栄養、機能性等の知識・情報の得られるパネルの掲示、豆料理のレシピ等の冊子の配布、世界の豆標本の展示等が行われ、豆腐の作り方もDVDモニターで紹介されていました。

今年は、2日間で900組以上の来場者があり、農林水産省内の企画では4位であったと伺っております。今回の企画で子供たちの豆に対する興味や関心が高まり、豆好っ子が増えることを期待します。

